



【先週 9月26日～10月2日の外食の出来事】

■8月の外食売上高8.6%減 5カ月ぶり減少、コロナ禍や悪天候影響

8月の外食売上高(全店ベース)は、前年同月比8.6%減だった。前年実績を5カ月ぶりに下回った。新型コロナウイルスの感染拡大により各地で「緊急事態宣言」が発令されたうえ、悪天候も重なり外食需要は大幅に落ち込んだ。

■銚子丸、第1四半期(2021年5月16日～8月15日)の業績 減収増益

2022年5月期 第1四半期の業績を発表。売上高39億7000万円(対前年同期比8.8%減)、営業利益2300万円(同89.7%減)、経常利益3億3200万円(同39.0%増)、四半期純利益2億100万円(同119.3%増)であった

■トリドール、孫会社が香港上場 米の麺「米線」店を156店舗直営

株式会社トリドールホールディングスは、孫会社のTam Jai International Co. Limitedが香港証券取引所で上場する。トリドールは同社を2018年に買収し、20年にはシンガポール、21年4月には中国に初進出を果たしている。

■壺番屋、純利益62%増 今期下方修正 今期下方修正 時短営業の長期化で

2022年2月期の連結純利益が前期比62%増の28億円になりそうだと発表した。従来予想を6億9000万円下回る。新型コロナウイルス禍による営業時間の短縮措置が当初想定より長期化していることが響く。

■ハイデ日高、赤字25億円 時短・酒制限響く

ハイデ日高の2021年3～8月期の単独営業損益が25億円前後の赤字(前年同期は20億円の赤字)になったことがわかった。感染力の強い新型コロナウイルスの変異型まん延に伴う営業時間の短縮や酒類提供中止が響いた。

■すかいらーく米国1号店「SHABU-YOU(しゃぶ葉)」をシカゴにオープン

開店準備を進めてきた米国1号店となるしゃぶしゃぶブッフエレストラン「SHABU-YOU(しゃぶ葉)」をイリノイ州シカゴにてオープンした。将来の成長を見据え、今後も経済と外食市場の高い成長が期待される米国への進出を決定。

■薬局で吉野家牛丼を販売へ 「ウエルシア薬局」本格展開

吉野家は、10月1日から、ドラッグストアの「ウエルシア薬局」で、牛丼の販売を展開すると発表した。「ウエルシア」の関東エリアの34店舗で販売を始め、年内に50店舗まで拡大する予定。

■アトム、各都道府県が開始した「第三者認証制度」で284店舗が取得

アトムは、10月1日現在において、新型コロナウイルス対応により各都道府県が開始した第三者認証による感染防止対策の認証制度を全国で284店舗取得した。それ以外の店舗においても既に申請中もしくは申請準備中。

■東京都、リバウンド時短協力金の概要発表 先払いなし

東京都は、協力金の概要を発表。中小事業者は、前年又は前前年の日商8万3333円以下で1日2.5万円、日商8万3333円から25万円以下で1日2.5万円～7.5万円、日商25万円超で1日7.5万円。